

社会課題解決アイデア発表会 2022 ～共創の場～

募集要項

【イベント名】

「社会課題解決アイデア発表会 2022 ～共創の場～」

【概要】

社会課題に対峙しその解決のためのアイデアを創成することは、現在社会が広く求めている博士人材の素養です。単に研究ができる人材から、真に「社会に貢献できる研究」が行える人材に成長するための重要なプロセスと言えます。課題解決に向けた社会実装ソリューションをデザインすること、その過程を通して皆さんのトランスファラブルスキルが向上することを期待し、昨年度に続き、今年度も社会課題解決アイデア発表会を開催いたします。今回の経験が、皆さんの研究にフィードバックされ、さらに良い研究へと繋がっていくことを期待しています。皆さんのアイデア・積極的な挑戦をお待ちしています！

【本選会開催日時】 2023年2月27日（月）13：30－17：00

【本選会会場】 大阪公立大学中百舌鳥キャンパス 学術交流会館小ホール

【開催形式】 対面

【参加費】 無料

【応募資格】 大阪公立大学（府大・市大含む）全学生（学部・学域・研究科を問わない）
代表者を含む2名以上のチームを組むこと（発表は代表者1名でも可）

*大学フェロシップ創設事業フェロシップ生の参加を推奨

【審査基準】 具現化したい社会課題解決プロセスについて、以下を明快に示すこと

- ・社会課題 サーベイなどによりできる限り具体的に解決すべき社会課題を提示
- ・課題解決の鍵となるアイデアや要素研究 自身の研究・周辺フィールドと関連付けること
- ・解決法 詳細な解決方法の提示（具体化、深堀り）
- ・課題解決後の進化した社会 できる限り論拠や実証に基づき課題解決の効用を提示する

【スケジュール】

2022年 11月14日（月） 募集開始

11月21日（月） 募集説明動画配信開始（予定）

12月23日（金） 16：00 応募締切

2023年 1月中旬 予選審査・予選通過者発表 本選参加は4チームを予定

*予選審査の結果は代表者あてにメールで通知いたします。

1月中旬 メンタリング開始

2月27日（月） 本選会 （1チーム20分間プレゼンを行う）

【本選会までの必須準備要件】

- 1) 深堀りするサーベイを行うこと
- 2) メンタリングを受けること（1月中旬以降）

【応募方法】 12月23日（金）16：00までに【STEP1】【STEP2】を完了すること。

【STEP1】 チームの代表者が下記より参加エントリーしてください。

<https://forms.office.com/r/ndvXM05hP1>

参加者数の把握のため、参加エントリーはできる限り12月9日（金）までをお願いします。

【STEP2】 下記資料を作成、提出してください。（参加エントリー後に提出すること）

- ・「応募用紙および提案書」、予選用プレゼンテーション動画（5分間）を作成
 - *動画は、Zoom録画、PowerPoint動画、ビデオ録画等、一般的に再生可能な形式で作成してください。
- ・「応募用紙および提案書」、予選用プレゼンテーション動画（5分間）のファイルをOne Driveにアップロードし、gr-knky-fellow-na [at] omu.ac.jpに共有設定
- ・One DriveのURLを大学フェロシップ創設事業事務局へメールで送付
 - 送付先アドレス：gr-knky-fellow-na [at] omu.ac.jp
 - メール件名：社会課題解決アイデア発表会（代表者氏名）

【審査員】 戸出英樹 教授（情報学研究科）

河北哲郎 特任教授（高度人材育成推進センター）

田中誠 特任教授（研究推進機構）

その他、大阪府内自治体の方、企業の方、学内教員が審査

【メンター】 辻智 特任教授（研究推進機構）

【各賞】 最優秀賞、優秀賞。入賞者には賞状と賞品を進呈

【大学フェロシップ創設事業フェロシップ生（スマート社会）のみなさんへ】

応募締め切りまでに参加エントリーし、応募用紙および提案書、予選用プレゼンテーション動画を提出し、適切な応募と判断された場合、スマート社会分野カリキュラム必修2pとしてカウントされます。

【主催・問い合わせ先】 大阪公立大学 大学フェロシップ創設事業事務局

gr-knky-fellow-na [at] omu.ac.jp

【共催】 大阪公立大学 スマートシティ研究センター